

平成30年2月23日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

水槽用ウォータークーラー、電気式床暖房に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件
（うち迅速継手1件、石油ストーブ（開放式）1件、
石油ストーブ（密閉式）1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 7件
（うち電気ストーブ（カーボンヒーター）1件、
ノートパソコン1件、水素水生成器（風呂用）1件、
水槽用ウォータークーラー1件、電気式床暖房1件、
コンセント1件、照明器具1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
該当案件なし
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) ファイブプラン株式会社（現 ジェックスインターナショナル株式会社）が輸入し、ジェックス株式会社が販売した水槽用ウォータークーラーについて（管理番号：A201700753）

① 事故事象について

ファイブプラン株式会社（現 ジェックスインターナショナル株式会社（法人番号：1122001006459））が輸入し、ジェックス株式会社が販売した水槽用ウォータークーラーを使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の電源基板の端子部が異常発熱し、発火に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

販売事業者であるジェックス株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2017年（平成29年）2月7日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、販売店等への協力要請を行うなど、対象製品について無償製品交換を実施しています。

③ 対象製品：商品名、型番、販売期間、対象台数

商品名	型番	販売期間	対象台数
観賞魚用クーラー	GXC-100	2003年4月	31,622
	GXC-200	～	
	GXC-400	2010年7月	
	GXC-101x		
	GXC-201x		
	GXC-401x		

2017年（平成29年）2月7日からリコール（無償製品交換）を実施
回収率：8.7%（2018年1月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700753）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事象と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なもの、並びにリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	0	—
2016年度	1	火災	2012年度	1	火災
2015年度	0	—	2011年度	0	—
2014年度	1	火災	2010年度	0	—

<対象製品の外観及び確認方法>

本体正面に記載されている型番を御確認ください。



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ジェックス株式会社 交換受付センター

電話番号：0120-746-004

受付時間：10時～12時、13時～16時（土・日・祝日、年末年始、休業日を除く。）

ウェブサイト：http://www.gex-fp.co.jp/safety/cooler_gxc.html

※上記ウェブサイトでも交換の受付を行っています。

(2) ミタケ電子工業株式会社が製造した電気式床暖房について(管理番号：A201700754)

① 事故事象について

ミタケ電子工業株式会社（法人番号：5130001041356）が製造した電気式床暖房及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償点検）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、平滑でない場所において施工されたことによる電極部の接触不良により、電極が断線・短絡し、出火に至った可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）10月25日からウェブサイトへ情報を掲載し、対象製品について無償点検を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201700754）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：製品名、機種・型式、製造期間、対象台数

製品名	機種・型式	製造期間	対象台数
パセロ200V	FL2-**** ※FL2で始まる型番	2005年10月 ～ 2007年4月	4,855

2010年（平成22年）10月25日からリコール（無償点検）を実施
点検率：89.7%（2017年12月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700754）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事象と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なもの、並びにリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	1	火災	2013年度	2	火災
2016年度	0	—	2012年度	0	—
2015年度	0	—	2011年度	0	—
2014年度	1	火災	2010年度	1	火災

<対象製品の確認方法>

対象製品に使用されているコントローラは、以下の2種類です。



1回路用コントローラ



2回路用コントローラ

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者又は事業委託先の行う無償点検を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ミタケ電子工業株式会社

電話番号：0800-200-4588

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.mitake-electronic.co.jp/news00.html>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700750	平成30年2月7日	平成30年2月19日	迅速継手	OJ-000	株式会社ターダ(現株式会社ハーマン)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から30年以上経過した製品 平成30年2月9日に経済産業省産業保安グループにて公表済 平成30年2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700752	平成30年1月12日	平成30年2月20日	石油ストーブ(開放式)	GKP-P243N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	平成30年1月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年2月19日
A201700756	平成30年2月12日	平成30年2月21日	石油ストーブ(密閉式)	UH-F70PAK2	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	秋田県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700748	平成30年1月28日	平成30年2月19日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	YA-900FCR	ユアサブライムス株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	平成30年2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700749	平成30年2月6日	平成30年2月19日	ノートパソコン	CF-SX3EDHCS	パナソニック株式会社	火災	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700751	平成30年1月19日	平成30年2月19日	水素水生成器(風呂用)	CL-H2-100	クールラボ株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	富山県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年2月9日
A201700753	平成30年2月8日	平成30年2月20日	水槽用ウォータークーラー	GXC-201X	ファイブプラン株式会社(現 ジェックスインターナショナル株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の電源基板の端子部が異常発熱し、発火に至ったものと考えられる。	岐阜県	平成29年2月7日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:8.7%
A201700754	平成30年2月8日	平成30年2月20日	電気式床暖房	FL2-3485	ミタケ電子工業株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	平成30年2月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成22年10月25日からリコールを実施(特記事項を参照) 点検率:89.7%
A201700755	平成30年1月13日	平成30年2月20日	コンセント	1152	神保電器株式会社	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛知県	製造から35年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年2月8日
A201700757	平成30年2月1日	平成30年2月21日	照明器具	FCZ8027X	東芝ライテック株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	製造から25年以上経過した製品

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

該当案件なし

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

ノートパソコン（管理番号：A201700749）



水素水生成器（風呂用）（管理番号：A201700751）

